

大津のことがもっと好きになる情報誌

広報 おおづ

4
APRIL 2018



あなたの地域活動などを応援する制度があります

元気大津づくり活動リニューアル
 「水水」が平成30年度から一部変わります



今月のみどころ



熊本市町村広報担当者による合同特集

熊本、復興の今



菊池地域広報担当者による合同特集

わがまちパワースポット

Public relations
OZU TOWN

広報 おおづ
2018 4

発行・編集 ■大津町・総務課
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大字大津 1233 番地
TEL.096(293)3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>

印刷 ■ホーテ印刷株式会社
〒869-0001 熊本県大津町大字大津 1233 番地
※印刷のおおづは環境に配慮して再生紙と植物インクを使用しています。

UD FONT
易やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

Clozu-up Ozu-jin

クローズアップ 大津人



◀プロジェクトで考えたメニューの中で一番人気は町の3つの店舗の職人が作るそれぞれの銅銭糖の味が一度に味わえる「DOSENTO デラックス3店盛りプレート」。町の喫茶店などと一緒に開発した飲み物と楽しむことができ、使用した器は町内の窯元が特別に作成したもの。

◀3人が資料集めに苦しみ、「伝統への思いを届けたい」とまとめた冊子は20頁に及ぶ。町と銅銭糖の物語を集めたもので来店者に配られた。

「伝統菓子『銅銭糖』を未来へ」

TEAM DOSENTO

熊本県立大学 丸山ゼミ

いのうえみのり 井上稔梨さん
 いくたけんせい 生田健誠さん
 ふるしゅうひなこ 古庄日菜子さん

銅銭糖とは……一説には160年以上の歴史を持つといわれており、県出身の女流俳人、中村汀女の著書の中にも登場する町の伝統菓子。もち粉と砂糖を練り上げた落雁を棒状の型にはめ、中心に餡を通したもので、上品な甘さと口の中でホロっととろける柔らかな口当たりが特徴。名前の由来にもなっている形は銅銭を50枚通して包んだものを模したといわれている。かつては町内数多くの店で作られていたが、現在は3店舗を残すのみとなっている。

熊本県伝統工芸館(熊本市)にて期間限定で開催された「銅銭糖カフェ」。運営したプロジェクトチーム「TEAM DOSENTO」の3人をクローズアップする。

昨年の4月、県立大学に通い、生家は銅銭糖の店舗を営む古庄さんへ大学から「銅銭糖や地域のためになにかやってみないか」と話があった。戸惑いながらもやってみようと決意。一緒にやってみようという3人が集まった。事前の街頭アンケートの中で若者の銅銭糖に対する知名度は低く、約3割。「まずは若い人たちに知ってもらうための資料をつくりたい」と資料を集めるが……

「歴史ある町の伝統菓子『銅銭糖』ですが、驚くほど資料が少なく、資料を集めるのが一番苦労したことです。口伝だけで残っている話もあり、たくさんの人と会い、「想い」を聞きました」と井上さん。

「井上さんと私は町外出身で、銅銭糖のことはほとんど知りませんでした。このプロジェクトに関わって、より深く知り、好きになりました。歴史があり、それを伝えることが自分たちの役割だと感じました」と生田さん。

資料を集め、それを若者層に伝える効果的な手段として、銅銭糖を使った「カフェ」をすることが決まり、夏ごろからは、協力してくれる人や企業を探した。

「銅銭糖を未来へ」という思いに賛同してくれる人が多く、うれしかったと古庄さん。準備、メニュー開発、チラシ作りやパンフレット作りなど数々の壁を乗り越え、当日を向かえた。銅銭糖ギャラリーも備えた学べる期間限定カフェは大盛況。6日間で約1000人が足を運び、銅銭糖を知る機会となった。

「次の世代にも残すためには、誰かが行動するしかないと思ったので、私たちが行動を起こしてよかった」と古庄さんはつぶやく。

大学でマーケティングを学ぶ3人。この活動は彼らを大きく成長させると共に、町の文化、銅銭糖の歴史に新しいページを刻んだ。

からいもくん便り

大津町総合情報メール

携帯電話やパソコンのメール機能を活用して、生活に役立つさまざまな情報をお知らせするシステムです。

QRコード
登録方法: ozutown@gw.ansin-anzen.jpに空メールを送信してください(スマートフォンの場合は件名に任意の1文字「あ」などを入力して送信)。

▼熊本地震から2年。振り返るとあつという間。県と菊池地域の合同特集の取材の中でも感じました▼まだ復旧半ばの人もいると思うと胸が痛みます。しかし、次の段階へ進もうと新しいことに挑戦しようとする姿をみると勇気をもらいます▼春は始まりの季節。地震を振り返り、私自身、なにができるかを考えてこれから行動に移していきたいと思えます▼幸い「水水」もありました。宣伝っぽくなりませんが……。皆さんの「挑戦」にもぜひご利用ください(MIDEO)